資料６

西東京市

記 者 会 見 資 料
平成 31 年２月 19 日

公共交通空白地域等における移動支援
～誰もが便利に移動でき安全・安心な交通まちづくり～

道路が狭く、コミュニティバス「はなバス」では対応できない公共交通空白地域及び不便地域の移動支援のあり方について、2018 年度から地域住民や事業者、学識経験者で構成する「移動支援のあり方を考える勉強会」を立ち上げ、具体の検討を進めてきました。

その成果を踏まえ、地域における利用ニーズを把握するため、2019 年度にタクシーを活用した移動手法について実証実験を行います。

１　実証実験について

（1）　対象地域
向台町一丁目、南町二丁目、柳沢二丁目から五丁目

（2）　実施期間
2019 年６月頃から３箇月程度を予定

（3）　走行ルート
地域内の公共施設等から西武新宿線田無駅又は西武柳沢駅へ向かう３つのルートを設定（詳細は裏面を参照）

（4）　利用時間・曜日
10 時～正午、14 時～16 時の２時間ずつ
各ルート週２日（月曜から土曜の間で曜日をずらして運行）

（5）　利用対象者
対象地域の住民で、65 歳以上の方、妊娠中の方、世帯に３歳未満のお子様がいらっしゃる方の申請に基づき利用者カードを発行する。利用者カードをお持ちの方と一緒であれば、介助や付き添い等の方もご利用可能

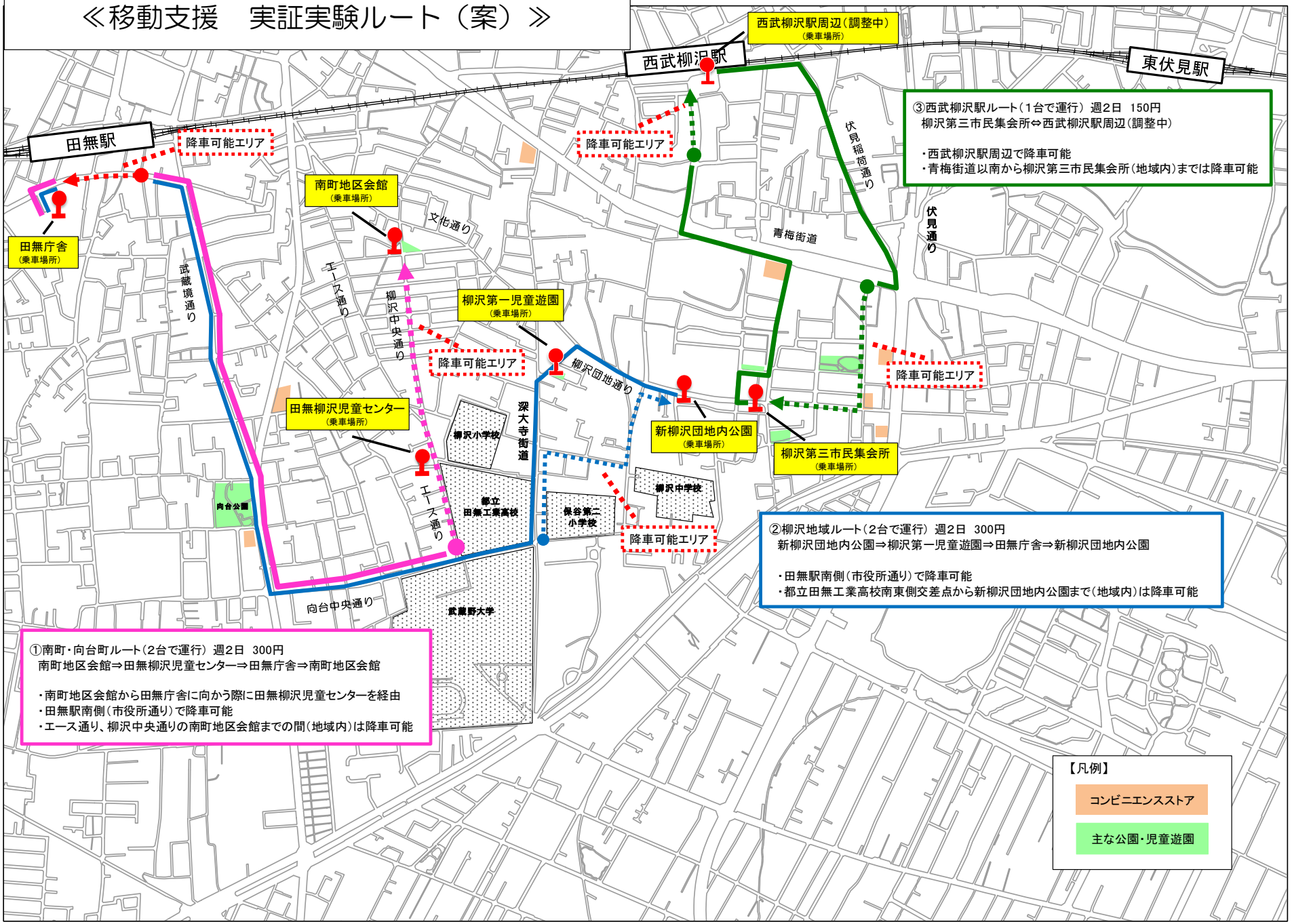
（6）　利用料金
300 円（田無駅方面）又は 150 円（西武柳沢駅方面）

（7）　その他
運行は定時制ではなく、利用時間内にタクシーが乗車場所を行き来する。
地域内又は駅前付近の降車可能エリアで、利用者の申出により降車ができる。

２　予算額　3,991 千円（運行補助金、実証実験諸経費（消耗品等））

【問い合わせ先】都市整備部　都市計画課（TEL：042-438-4050）

資料のポイント

道路が狭く、コミュニティバス「はなバス」では対応できない公共交通空白地域及び不便地域の移動支援のあり方を検討しており、2019 年６月頃から３箇月程度、タクシーを活用した実証実験を行い、地域における利用ニーズを把握する。

≪移動支援　実証実験ルート（案）≫